

## 事業計画書

事業名	循環ワークス
実施場所	沼津市我入道字浜町 308 番地 (旧カネキウ芹久水産干物工場)
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2020年4月1日 ~ 2020年12月31日

## ◎事業概要

※事業の概要を 100~200 字で簡潔に記載して下さい (事業の紹介などで使用します)。

- ・解体される建物から建具や小道具を回収して市場に再流通させ、資源の有効活用を行います。
- ・オーガニックコーヒーやフェアトレード品などを中心に提供し、ゴミを可能な限り出さない「Zero Waste」を目標にしたカフェを運営することで、コミュニティを構築し、併せて、ワークショップや、定期的なマルシェ等を開催することで、地域の居場所を提供します。

## ◎目的

※何を目的として実施する事業であるか (事業を行うきっかけ (地域の問題点や課題、社会背景など) や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか) を記載して下さい。

世界中で問題視している環境悪化を改善する取り組みです。使い捨ての社会から脱却するために、できるだけ限りある資源を有効に使い、循環させ、自然と共生できる持続可能な社会を目指します。

「循環ワークス」では、まず、空き家をリノベーションし、電力を自給自足できることを表現し、Zero Waste やオーガニックマルシェ、自然に配慮したワークショップ等を通し、環境や自然に配慮した持続可能な社会を共有できるコミュニティの形成を行います。

また、施設内の電力はすべて太陽光発電などで賄っているため、災害時の停電などでも問題なく使えるため、地域の子供からお年寄りまでが集い、「地域の居場所」となるような地域コミュニティの場を作ります。

## ◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容 (打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。
2020年4月	屋根の補修、外装補修、内装、電気工事の開始
2020年5月	ワークショップ、イベントの定期開催開始
2020年6月	古材&古物の販売開始
2020年10月	カフェスペースの営業開始
2020年12月	全てのリノベーション完了

## ◎事業効果

<p>※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。          ワークショップやマルシェを開催することで、人のつながりを生み、地域コミュニティの再生を行います。</p>			
成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。	指標の 検証方法	※左記指標の検証方法を記載して下さい。
	ワークショップの参加者数 マルシェのお客様		測定

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性 ・ 必要性	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>[循環ワークス]に地域交流スペースを作る事で、環境に対する地域の皆さんの意識や活動場所、居場所を提供でき、人と人とのつながりを生み出せることは公益性があると考えます。また、地域外からお店に来てくれる環境に興味がある方や、私と同世代のお客さんとも交流してもらって、環境を考える拠点になっていけたらいいと思います。</p>
地域性	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>当地域では、高齢化により空き家が増えているため、この場を通して、地域コミュニティの再生を行う。</p> <p>この場所の認知度が高まったら、地域のみなさんのちょっとした集まりや、イベントやマーケット等を開催したいと思ひますし、この場所を使って何かをしたい方へ貸し出すなど、コミュニケーションが生まれる拠点として活用していきたいのではないかと考えています。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>市内に環境問題等について、考える拠点はありませぬ。</p> <p>当施設は、施設全体を自然エネルギーのみで電力を自給します。</p> <p>市内及び静岡県東部地域の拠点として、活用できると考えています。</p>
発展性 ・ 継続性	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などにどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>人口が減少し、高齢化が進む我入道地区に、地域のつながりや世代間の交流が生まれるきっかけになる、コミュニティカフェのような交流拠点ができることは、お年寄りや主婦の社会参加、地域の活性化につながる、日常の利用以外にイベントも行っていくことで、特定の人だけでなく、いろいろな人に訪れていただける場所にしていきたいと考えています。</p>

<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>施設内に、カフェやオーガニックの物販エリアを設けて、居場所を継続していくための収益も得ていけるので、無理なく継続することが可能です。自然エネルギーや地域資源を活用するので、維持費も抑えられ、また、地域住民と連携して、運営していきたいと考えています。</p>
<p>活動に 対する 熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>5年ほど前から実現したく内容や資金の準備しており、ここで物件取得ができた。コミュニティ作りと地域の再生をライフワークとして全力で取り組んでいきます。</p>

### ◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

### ◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。